

# 2023 関東中学生 新人テニス選手権大会 (学校対抗戦)

期日 令和5年11月11日(土)・18日(土)・25日(土)

予備日 26日(日)

会場 小金井公園庭球場(砂入り人工芝)

大会使用球 ヨネックス ツアープラチナム

主催 関東中学校テニス連盟  
主管 関東中学校テニス連盟  
協力 東京都中学校体育連盟  
後援 関東テニス協会  
協賛 ヨネックス株式会社

# 大会役員

大会会長	吉田 功 (東京 小平二)	
顧問	西村 博文 (東京 立教)	
大会委員長・レフェリー	篠田 徹 (東京 小平二)	
アシスタントレフェリー	鈴木 千徳 (東京 多摩)	斉藤 与志朗 (東京 長房)
運営委員	山田 靖彦 (神奈川 サレジオ学院)	加賀屋 健 (千葉 千葉日大一)
	平林 佑樹 (群馬 宝泉)	浅尾 秀樹 (山梨 上条)
	小井田 誠 (埼玉 柏陽)	鯨井 章二 (茨城 茨城)
	斉藤 良徳 (栃木 星の杜)	二宮 智徳 (東京 井草)
	篠原 敬司郎 (東京 かえつ有明)	柳澤 真 (山梨 北東)
	久保 裕一郎 (埼玉 立教新座)	
協力	東京都・埼玉県・山梨県・千葉県・群馬県・栃木県中学校体育連盟テニス専門部 神奈川県・茨城県中学校テニス連盟	

# 大会日程

	11月11日(土)	11月18日(土)	11月25日(土)	11月26日(日)
	1・2回戦	1・2回戦	QF~F	
男子	小金井 9:10 2~5, 8~11 10:00 14~17, 20~23 11:00 1, 6, 7, 12 12:00 13, 18, 19, 24	X	小金井 9:10 1~24	予備日
女子	X	小金井 9:10 2~5, 8~11 10:00 14~17, 20~23 11:00 1, 6, 7, 12 12:00 13, 18, 19, 24	小金井 9:50 1~24	予備日

※ 日程変更についてはインターネットで確認してください。

時間：木曜日の20時以降 インターネット(携帯も可)

URL

<http://x106.peps.jp/kantotennis/>

※ 選手、引率の先生は集合時間までに全員揃って、試合のできる服装(選手)で出席を届けてください。

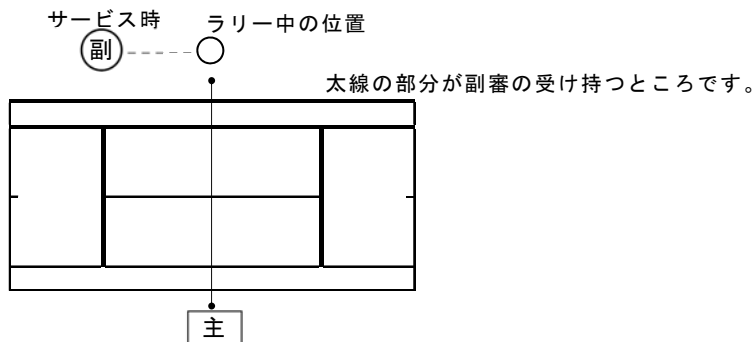
※ 参加料(15,000円)は会場で出席を届ける際に納めて下さい。

※ 小金井公園のクラブハウスは8:30以降、コートサイドには8:45以降から入場可能となりますのでそれまでは入らないでください。入場時は走らずに必ずゆっくり歩くこと。

※ 小金井公園の早朝コート7:00~9:00までについては、当日試合のある登録選手は使用できません。

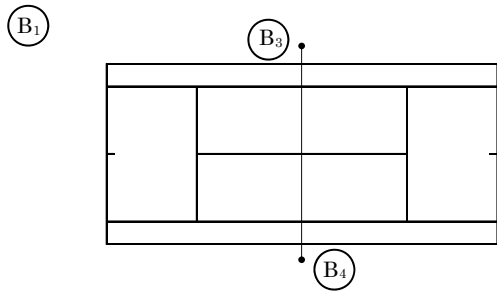
# 注 意 事 項

1. 選手および引率教諭は、日程表の指定時刻より早めに会場に集合し、全員（7人以上）そろって本部に出席を届けて下さい。その際選手はプレーできる服装に着替えていること。出席の届け出が遅れたり、届け出がない場合は出場できません。この大会は、日ごろ活動している学校の部活動の大会です。
2. 引率教諭の付添いがない場合は出場できません。引率教諭は受付から試合終了までチームの選手の監督・指導にあたって下さい。特に会場使用のルールは徹底させてください。（クラブハウス、トイレの使用、ゴミ持ち帰り等、応援・保護者を含め責任を持って下さい。）
3. 試合に際しては
  - 1) 試合前のウォームアップは1人サービス4本とします。自分の試合が近づいたら各自工夫をして準備運動をすること。コート外ではボールを使った練習は出来ません。
  - 2) 審判は主審1名、副審1名とし、原則として対戦校から1名ずつ出すこと。（原則としてドロー番号の早いチームが奇数ゲームD1, S3, S1の主審を受け持つこととする。）
  - 3) 試合着はゲームウェア上下とする。Tシャツ、長そで、長ズボンでは出場できません。ウェア、ソックス、帽子ともロゴ（商標）は6、7ページをみること。
  - 4) 試合の有無不明の時は、朝5時30分～インターネットで確認するか 090-3210-7619 に問い合わせをして下さい。連絡がつかない場合はコートに集合し、レフェリーの指示を受けてください。
  - 5) ダブルスは登録した10人の中でどの2人で組んでもよい。試合順はD2, D1, S3, S2, S1で行い、学内の実力順に並べる必要はない。対戦校により新しくオーダーを組み直すことができる。
  - 6) 本部からオーダー用紙を受け取り、あらかじめ記入しておき、本部より指示があり次第提出すること。
  - 7) 試合は1セットマッチとする。6-6の場合は7ポイントタイブレークを行う。初回戦は勝敗決定後もすべての試合を行うが、他の試合は勝敗が決定した時点で打ち切ることがある。
  - 8) ベンチコーチは1名とする。選手はベンチコーチ以外の者から、いかなる助言や指導も受けてはならない。ベンチコーチは登録された監督もしくは選手に限られる。
  - 9) けいれんその他の自然的体力消耗による休憩は認めない。応急処置が必要な場合はレフェリーの許可を受けること。勝手に選手がコートを離れることはできない。
  - 10) 使用するボールは1対抗10個（1試合2個×5試合）とする。
4. 審判について（審判ができない学校は出場できない）
  - 1) 審判は中立な立場に立ち、公正な判定をすること。
  - 2) 主審・副審とも責任をもって担当するラインの判定を行う。（副審は図の太線の部分のラインを受け持つ。オーバールールはありません。）ラインに少しでもボールがふれていればボールはイン（グッド）である。
  - 3) アウトの場合は、ハッキリと選手と観客にわかるように大声でコールする。副審は声のコールを必ず行う。ジェスチャーをする場合は、アウト、フォールトにおいて手を横にのばすことに限り行う。
  - 4) 副審はサービスの判定が終わったらポストの位置まで戻り、ボールパーソンのかげにならない位置に立つこと。



5. ボールパーソンについて

- 1) 各校、できるだけボールパーソンを用意して下さい。ボールパーソンはテニスシューズを持参すること。服装は、出来るだけ選手と異なる服装（体操着など）がのぞましい。
- 2) ボールパーソンは、1コート4名以内で下図の位置につくこと。
- 3) ボールパーソンは、審判の判定（イン、アウト）については、たとえ審判から聞かれても答えてはならない。また審判もボールパーソンに聞くようなことがあってはならない。
- 4) ボールパーソンは、応援することはできない。



※ネット近くの者はクラウチング（しゃがむ）がのぞましい。  
 ※コート後方の者はサイドラインの延長線上の外側で、フェンスぎわまで下がっていること。

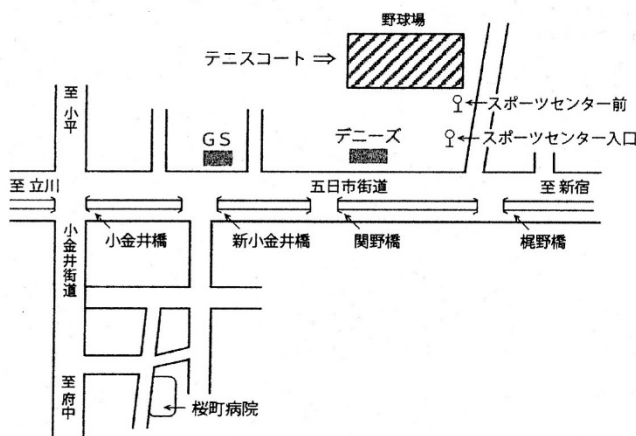
- 5) ボールパーソンはネットに接しプレイに影響が少ないボール以外についてすべてプレイを遅らせないよう素早くボールをひろう。

6. 応援について

- 1) サーバーが位置につこうとしたら、静かにプレイに注目すること。
- 2) インプレイ中は音や声を出さぬようにすること。
- 3) エースショットについては拍手や声援をして選手を盛り立てよう。
- 4) 相手選手や審判についてとやかく言うことは、中学生に限らず大人もしてはいけない。
- 5) コート外からのアドバイスは禁止である。またラリー中の私語はしない。
- 6) 試合開始と終わりの挨拶の時は、起立して拍手でたたえよう。
- 7) 相手チーム選手のミスに対して拍手することは応援ではなく、恥ずべきことなのでしないこと。
- 8) 他のコートの迷惑になる応援は制限をかけます。

## 会 場 案 内

★ 都立小金井公園  
 武蔵野市桜堤 2-21-1  
 TEL 042-384-6662



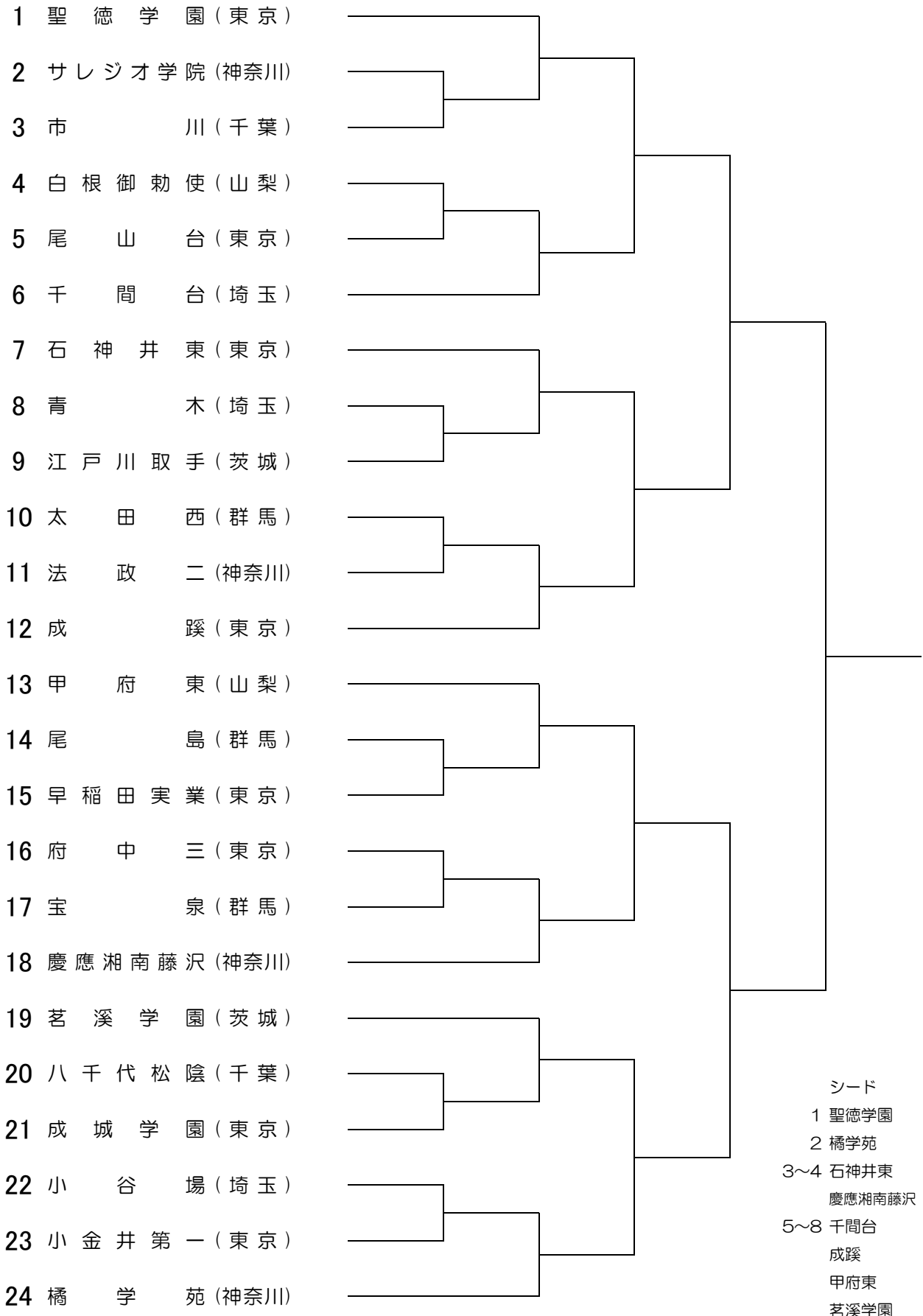
【JR中央線利用の場合】

- ①武蔵小金井駅下車(新宿駅から30分)
  - ・北口バス乗場2・3番から西武バスに乗り「小金井公園西口」下車
  - ・北口バス乗場4番から関東バス三鷹駅行きに乗り「江戸東京たてもの園前」「小金井公園前」「スポーツセンター入口」下車
- ②東小金井下車(新宿駅から25分)
  - ・北口バス乗場からCoCoバスに乗り「小金井公園入口」「たてもの園入口」下車

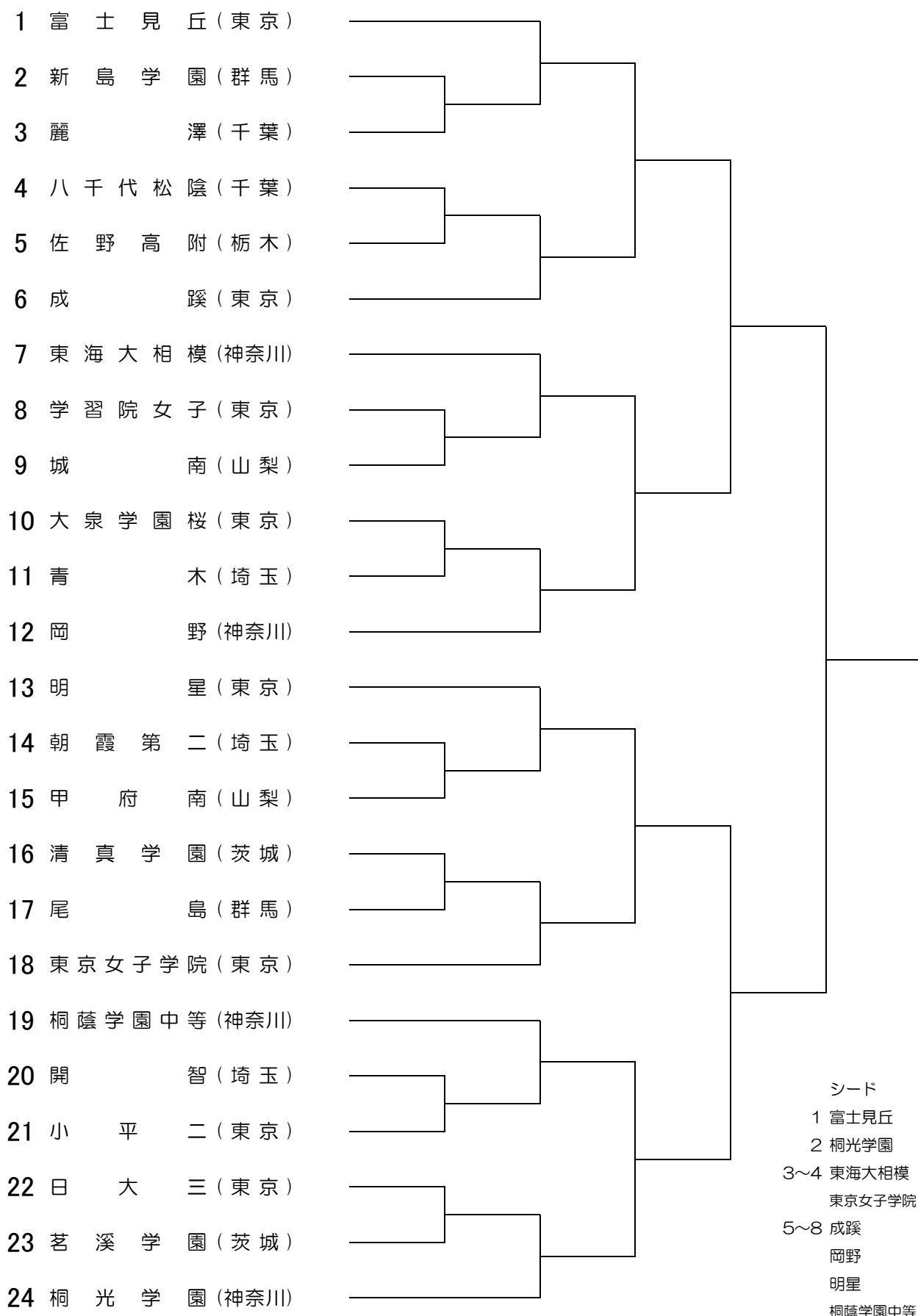
【西武新宿線利用の場合】

- 花小金井駅下車(高田馬場駅から急行で25分)
  - ・花小金井街道に出て「南花小金井」バス停から西武バス武蔵小金井駅行きに乗り「小金井公園西口」下車

# 男子団体



# 女子団体



# ウェア・用具についての規定

ウェアは、団体戦・個人戦共にテニスウェアとする。

ここで言うテニスウェアとは、男子の場合、ゲームシャツにショーツ、女子の場合ワンピース又はゲームシャツにスカートあるいはショーツとする。テニスシューズも必ず着用する。

試合中（ウォームアップも含む）、式典中におけるプレーヤーの服装及び用具に付ける表示物については、下記の範囲内に限定する。ウェアを裏返ししたり、ロゴに粘着テープを貼ったりしたものは、不適切なウェアとして着用できない。

## 服装用具のロゴ規定

	男子	女子
シャツ	両方の袖それぞれに 39 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 2 つ。 文字のない製造業者ロゴは 77.5 cm <sup>2</sup> 以内で 1 つでも複数繰り返しても袖またはわきの縫い目のどちらかに付けてよい。 前身頃または襟に 39 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 2 つ。 前身頃と襟に 1 つだけの場合は、後ろ身頃に 26 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 1 つ付け加えてよい。そのロゴには文字も許される。	両方の袖それぞれに 26 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 1 つ。 文字を入れてもよい。 文字のない製造業者ロゴは 77.5 cm <sup>2</sup> 以内で 1 つでも複数繰り返しても袖またはわきの縫い目のどちらかに付けてよい。 前後の身頃と襟に 13 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 2 つまたは 26 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 1 つ。文字を入れてもよい。
ショーツ スカート パンツ	13 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを前後どこでも 2 つ、または 26 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを前に 1 つと後ろに 1 つ。 文字を入れてもよい。 コンプレッションショーツ・コンプレッションスリーブには 13 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 2 つ、または 26 cm <sup>2</sup> 以内を 1 つ。	13 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを前後どこにでも 2 つ、または 26 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 1 つ。 レギングスには、13 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 1 つ。
ワンピース		ウエストから上部はシャツ、下部はスカートと見なす。
ソックス シューズ	製造業者ロゴの大きさと数に制限はない。	数に制限はないが、ソックスの製造業者ロゴの大きさは 13 cm <sup>2</sup> 以内。文字を入れてもよい。
ラケット	ストリング(ガット)へのステンシルマークは不可。	
帽子 ヘッドバンド リストバンド	26 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 1 つ。	19.5 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを 1 つ。
サングラス	サングラスは不可、ただし色つきレンズはレンズ越しに目が見えると判断されたときのみ可。 身体的にレンズ越しに目が見えないものを着用しなければならない場合はレフェリーの許可が必要。	
学校名	片袖に 19.5 cm <sup>2</sup> 以内で 1 つ表示可、他の場所は不可。	
個人名	表示したものは着用不可（ガムテープ等でかくすことはできない）	

【テニスウェア例】

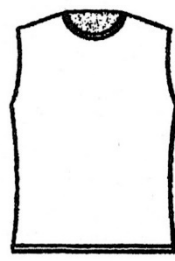
着用可ウェア



襟付きゲームシャツ



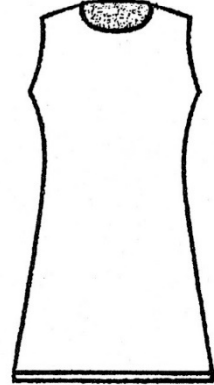
スタンドカラーゲームシャツ



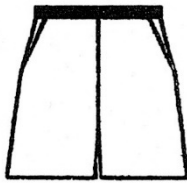
女子のみ  
ノースリーブ  
ゲームシャツ



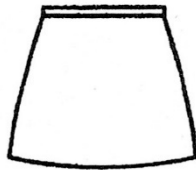
Tシャツタイプ (襟なし) ゲームシャツ



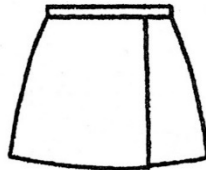
女子のみ  
ワンピース (襟なし)  
ゲームウェア



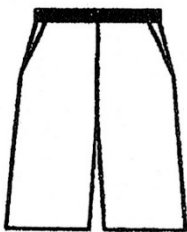
ショーツ



スカート



着用不可ウェア



膝が隠れる長さの  
ショーツ



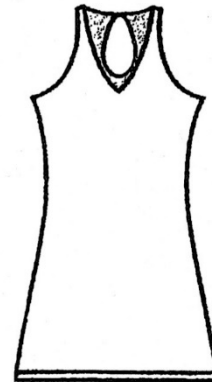
タンクトップ  
(ランニング)  
シャツタイプ



キャミソールタイプ



男子のみ  
ノースリーブ  
ゲームシャツ



肩や背中が大きく  
カットされている  
ワンピース等の  
ゲームウェア